

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業－令和 7 年第 5 2 週及び令和 8 年第 1 週） の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和 7 年第 5 2 週及び令和 8 年第 1 週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和 7 年第 5 2 週（令和 7 年 1 月 22 日から令和 7 年 1 月 28 日まで）

令和 8 年第 1 週（令和 7 年 1 月 29 日から令和 8 年 1 月 4 日まで）

令和 7 年第 5 2 週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**でした。

令和 8 年第 1 週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)新型コロナウイルス感染症**でした。

令和 7 年第 5 2 週のインフルエンザの定点当たり患者報告数は 13. 67 人と前週（17. 55 人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

令和 8 年第 1 週は、年末年始で多くの医療機関が休診であったため、ほとんどの疾患で報告数が減少しています。

今週のトピックス

“海外旅行の後に気を付けたい感染症～麻しん（はしか）～”について取り上げました。

麻しんは、麻しんウイルスを原因とする急性感染症で、感染すると発熱や咳、鼻汁、発しん等の症状を呈します。我が国は麻しんの排除状態にありますが、海外では流行がみられている国や地域があり、令和 7 年も国外で感染したと推定される事例が全国で報告されました。

麻しんウイルスは感染力が非常に強く、患者と同じ公共交通機関を利用しただけで感染する場合もあります。患者と接触後 10 ~ 12 日程度の潜伏期間を経て発症するため、特に流行地域から帰国後 2 週間程度は体調の変化に注意が必要です。また、発熱や発しん等の疑わしい症状がみられた際は、医療機関に電話等で連絡してから受診してください。受診の際は公共交通機関等の利用は避け、周囲の方に感染させないようにしましょう。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点 37 施設、急性呼吸器感染症定点 61 施設、眼科定点 9 施設、基幹定点 2 施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

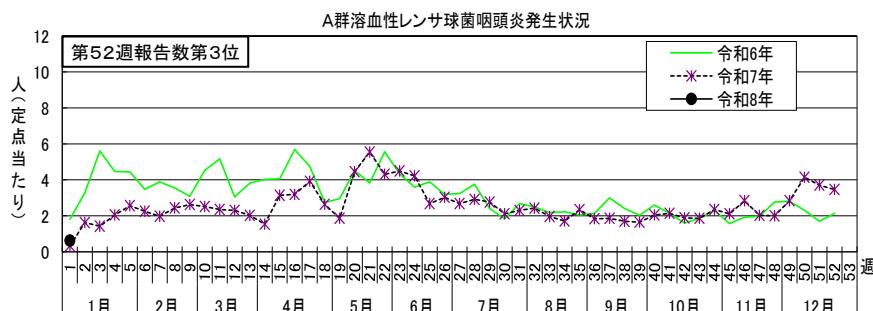
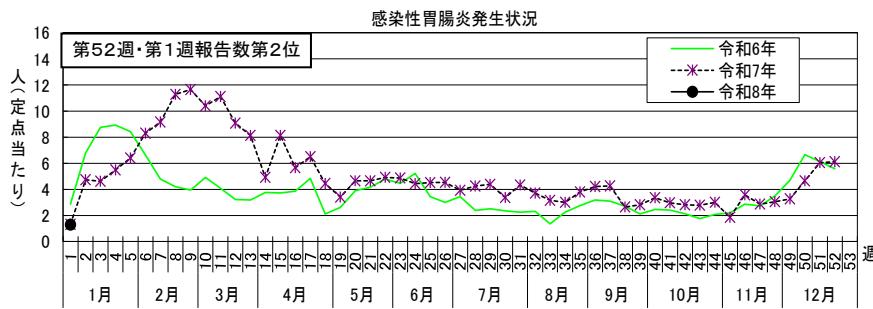
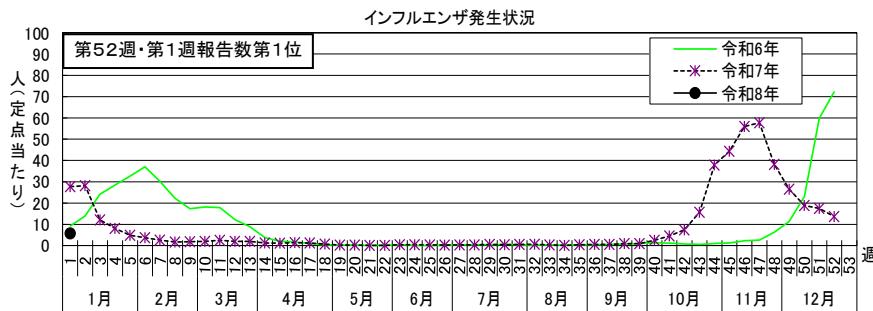
令和7年12月22日（月）～28日（日）【令和7年第52週】及び令和7年12月29日（月）～令和8年1月4日（日）【令和8年第1週】の感染症発生状況

令和7年第52週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

令和8年第1週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) 新型コロナウイルス感染症でした。

令和7年第52週のインフルエンザの定点当たり患者報告数は133.67人と前週(17.55人)から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

令和8年第1週は、年末年始で多くの医療機関が休診であったため、ほとんどの疾患で報告数が減少しています。



海外旅行の後に気を付けたい感染症～麻しん（はしか）～

麻疹は、麻疹ウイルスを原因とする急性感染症で、感染すると発熱や咳、鼻汁、発疹等の症状を呈します。我が国は麻疹の排除状態にありますが、海外では流行がみられている国や地域があり、令和7年も国外で感染したと推定される事例が全国で報告されました。

麻しんウィルスは感染力が非常に強く、患者と同じ公共交通機関を利用しただけで感染する場合もあります。患者と接触後10～12日程度の潜伏期間を経て発症するため、特に流行地域から帰国後2週間程度は体調の変化に注意が必要です。また、発熱や発しん等の疑わしい症状がみられた際は、医療機関に電話等で連絡してから受診してください。受診の際は公共交通機関等の利用は避け、周囲の方に感染させないようにしましょう。

渡航後の注意事項

- ✓ 帰国後2週間程度は、麻しん発症の可能性もあるため、健康状態に注意する。
 - ✓ 発熱や発しん等の症状がみられた場合は、医療機関に事前に連絡してから受診する。
 - ✓ 医療機関には、帰国後であることを伝える。
 - ✓ 受診する際は、可能な限り公共交通機関を使用しないようとする。

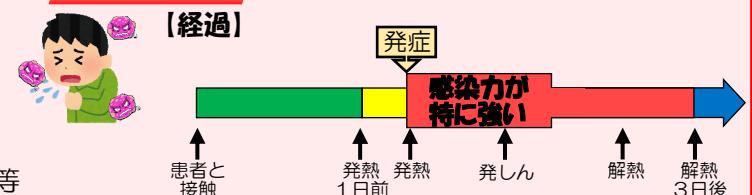
麻しんとは？

[感染経路]
飛沫感染、接触感染、空気感染

[潜伏期間] 7~18日間（最長21日間程度）

【主な症状】

【预防方法】 采用中草药治疗，如桔梗、川贝、甘草等，同时注意个人卫生，避免接触烟尘、刺激性气体。



周囲への感染可能期間

感 染 症 週 報 [市内週報 令和7年第52週(令和7年12月22日～令和7年12月28日)]

令和8年1月6日

令和7年第52週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第52週)	累計(令和7年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 2件	結核 185件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件(O157)	腸管出血性大腸菌感染症 171件(O26 1件、O55 1件、O103 14件、O136 1件、O157 144件、O174 1件、血清群不明 9件)、腸チフス 1件
4類感染症	なし	E型肝炎 22件、エキノコックス症 1件(多包条虫)、チクングニア熱 1件、つつが虫病 2件、デング熱 1件、レジオネラ症 34件(肺炎型 32件、ポンティアック熱型 1件)、無症状病原体保有者 1件)
5類感染症 (全数把握疾患)	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件、後天性免疫不全症候群 1件(無症候)、侵襲性肺炎球菌感染症 1件、梅毒 1件(早期顕症Ⅱ期)、百日咳 2件	アメーバ赤痢 8件、ウイルス性肝炎 6件(B型 5件、C型 1件)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 21件、急性弛緩性麻痺 1件、急性脳炎 13件、クロイツフェルト・ヤコブ病 2件(孤発性 2件)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 22件、後天性免疫不全症候群 27件(AIDS 5件、その他 10件、無症候 12件)、ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 6件、侵襲性肺炎球菌感染症 51件、水痘(入院例に限る。) 9件、梅毒 186件(早期顕症Ⅰ期 75件、早期顕症Ⅱ期 65件、晚期顕症 2件、無症候 44件)、播種性クリプトコックス症 5件、破傷風 1件、百日咳 650件、麻疹 2件(検査診断例 2件)
5類感染症 (定点把握疾患)	第52週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。 インフルエンザの定点当たり患者報告数は13. 67人と前週(17. 55人)から減少し、例年並みのレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は6. 11人と前週(6. 05人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3. 46人と前週(3. 70人)から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。 急性呼吸器感染症の定点当たり患者報告数は85. 07人と前週(82. 50人)から横ばいででした。	
疑似症	なし	なし

感 染 症 週 報 [市内週報 令和8年第1週(令和7年12月29日～令和8年1月4日)]

令和8年1月6日

令和8年第1週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第1週)	累計(令和8年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 1件	結核 1件
3類感染症	なし	なし
4類感染症	なし	なし
5類感染症 (全数把握疾患)	水痘(入院例に限る。) 1件	水痘(入院例に限る。) 1件
5類感染症 (定点把握疾患)	第1週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)新型コロナウイルス感染症でした。 インフルエンザの定点当たり患者報告数は5. 81人と前週(13. 67人)から減少し、例年並みのレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は1. 29人と前週(6. 11人)から減少し、例年より低いレベルで推移しています。 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は0. 77人と前週(0. 73人)から横ばいででした。 急性呼吸器感染症の定点当たり患者報告数は31. 68人と前週(85. 07人)から減少しました。	
疑似症	なし	なし

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象:令和7年52週

集計日:令和8年1月6日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和7年52週

集計日:令和8年1月6日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和7年52週

集計日:令和8年1月6日

		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症定点	罹患数	540	194	338	346	269	243	136	72	33
急性呼吸器感染症	定点当たり	9.00	3.23	5.63	5.77	4.48	4.05	2.27	1.20	0.55
急性呼吸器感染症定点(インフルエンザ及びCOVID-19のみ)	罹患数	120	69	123	68	68	51	27	7	1
インフルエンザ	定点当たり	2.00	1.15	2.05	1.13	1.13	0.85	0.45	0.12	0.02
新型コロナウイルス感染症	罹患数	4	2	8	5	6	8	6	-	-
	定点当たり	0.07	0.03	0.13	0.08	0.10	0.13	0.10	-	-
小児科定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳以上						
R S ウィルス感染症	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
咽頭結膜熱	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	16	-	10						
	定点当たり	0.43	-	0.27						
感染性胃腸炎	罹患数	21	5	20						
	定点当たり	0.57	0.14	0.54						
水痘	罹患数	-	2	1						
	定点当たり	-	0.05	0.03						
手足口病	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
伝染性紅斑	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
突発性発疹	罹患数									
	定点当たり									
ヘルパンギーナ	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
流行性耳下腺炎	罹患数	-	-	-						
	定点当たり	-	-	-						
眼科定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上	
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	2	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.25	-	
基幹定点		10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ（入院）	罹患数	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	-	-	0.50	-	-	-	-	-	0.50
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	-	-	-	-	1	-	1	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	0.50	-	0.50	-	-

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象:令和7年52週

集計日:令和8年1月6日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
急性呼吸器感染症	罹患数	34,215	8,050	6,070	5,671	4,370	4,950	5,104
	定点当たり	95.04	134.17	101.17	94.52	72.83	82.50	85.07
インフルエンザ	罹患数	10,350	3,464	2,291	1,590	1,132	1,053	820
	定点当たり	28.75	57.73	38.18	26.50	18.87	17.55	13.67
新型コロナウイルス感染症	罹患数	280	51	52	43	43	47	44
	定点当たり	0.78	0.85	0.87	0.72	0.72	0.78	0.73
R S ウイルス感染症	罹患数	49	11	12	5	7	7	7
	定点当たり	0.22	0.30	0.32	0.14	0.19	0.19	0.19
咽頭結膜熱	罹患数	34	10	7	5	5	3	4
	定点当たり	0.15	0.27	0.19	0.14	0.14	0.08	0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	672	75	74	105	153	137	128
	定点当たり	3.03	2.03	2.00	2.84	4.14	3.70	3.46
感染性胃腸炎	罹患数	962	106	113	121	172	224	226
	定点当たり	4.33	2.86	3.05	3.27	4.65	6.05	6.11
水痘	罹患数	43	6	7	12	10	2	6
	定点当たり	0.19	0.16	0.19	0.32	0.27	0.05	0.16
手足口病	罹患数	21	6	5	1	1	6	2
	定点当たり	0.09	0.16	0.14	0.03	0.03	0.16	0.05
伝染性紅斑	罹患数	18	8	2	4	4	—	—
	定点当たり	0.08	0.22	0.05	0.11	0.11	—	—
突発性発疹	罹患数	47	8	7	5	11	10	6
	定点当たり	0.21	0.22	0.19	0.14	0.30	0.27	0.16
ヘルパンギーナ	罹患数	1	—	—	—	1	—	—
	定点当たり	0.00	—	—	—	0.03	—	—
流行性耳下腺炎	罹患数	6	2	—	1	1	2	—
	定点当たり	0.03	0.05	—	0.03	0.03	0.05	—
急性出血性結膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	罹患数	49	7	9	12	10	9	2
	定点当たり	0.92	0.78	1.00	1.33	1.11	1.00	0.25
細菌性髄膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
インフルエンザ（入院）	罹患数	48	12	8	11	6	7	4
	定点当たり	4.00	6.00	4.00	5.50	3.00	3.50	2.00
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	22	3	5	3	2	7	2
	定点当たり	1.83	1.50	2.50	1.50	1.00	3.50	1.00

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象:令和8年1週

集計日:令和8年1月6日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和8年1調

集計日:令和8年1月6日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和8年1調

集計日:令和8年1月6日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象:令和8年1週

集計日:令和8年1月6日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
急性呼吸器感染症	罹患数	27,147	6,070	5,671	4,370	4,950	5,104	982
	定点当たり	82.02	101.17	94.52	72.83	82.50	85.07	31.68
インフルエンザ	罹患数	7,066	2,291	1,590	1,132	1,053	820	180
	定点当たり	21.35	38.18	26.50	18.87	17.55	13.67	5.81
新型コロナウイルス感染症	罹患数	253	52	43	43	47	44	24
	定点当たり	0.76	0.87	0.72	0.72	0.78	0.73	0.77
R S ウイルス感染症	罹患数	39	12	5	7	7	7	1
	定点当たり	0.19	0.32	0.14	0.19	0.19	0.19	0.05
咽頭結膜熱	罹患数	25	7	5	5	3	4	1
	定点当たり	0.12	0.19	0.14	0.14	0.08	0.11	0.05
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	610	74	105	153	137	128	13
	定点当たり	2.96	2.00	2.84	4.14	3.70	3.46	0.62
感染性胃腸炎	罹患数	883	113	121	172	224	226	27
	定点当たり	4.29	3.05	3.27	4.65	6.05	6.11	1.29
水痘	罹患数	41	7	12	10	2	6	4
	定点当たり	0.20	0.19	0.32	0.27	0.05	0.16	0.19
手足口病	罹患数	16	5	1	1	6	2	1
	定点当たり	0.08	0.14	0.03	0.03	0.16	0.05	0.05
伝染性紅斑	罹患数	10	2	4	4	—	—	—
	定点当たり	0.05	0.05	0.11	0.11	—	—	—
突発性発疹	罹患数	41	7	5	11	10	6	2
	定点当たり	0.20	0.19	0.14	0.30	0.27	0.16	0.10
ヘルパンギーナ	罹患数	1	—	—	1	—	—	—
	定点当たり	0.00	—	—	0.03	—	—	—
流行性耳下腺炎	罹患数	4	—	1	1	2	—	—
	定点当たり	0.02	—	0.03	0.03	0.05	—	—
急性出血性結膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	罹患数	43	9	12	10	9	2	1
	定点当たり	0.88	1.00	1.33	1.11	1.00	0.25	0.20
細菌性髄膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	—	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	—	—	—	—	—	—	—
インフルエンザ（入院）	罹患数	41	8	11	6	7	4	5
	定点当たり	3.42	4.00	5.50	3.00	3.50	2.00	2.50
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	22	5	3	2	7	2	3
	定点当たり	1.83	2.50	1.50	1.00	3.50	1.00	1.50

報告数・累積報告数、区・疾病別（全数）

集計対象：令和7年52週(診断年月日:2025/12/22~2025/12/28)

集計日:令和8年1月6日

	ウイルス性 肝炎		かばべ ね耐性腸内細 菌目細菌感染症		急性地綱性麻痺		急性脳炎		クリプトスボリジ ウム症		クロイツフェル ト・ヤコブ病		劇症型溶血性レ ンサ球菌感染症		後天性免疫不全症 候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエ ンザ感染症		侵襲性輪膜炎感 染症		侵襲性肺炎球菌感 染症		水痘（入院例に限 る。）		先天性風しん症候 群		梅毒		播種性クリプト コックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	-	6	1	21	-	1	-	13	-	-	2	-	22	1	27	-	1	-	6	-	-	1	51	-	9	-	-	1	186	-	5	
川崎 幸	-	1	1	5	-	-	-	1	-	-	3	1	20	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	1	-	-	1	118	-	1		
中原	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	-			
高津	-	1	-	5	-	-	-	3	-	-	2	-	2	-	-	3	-	-	-	15	-	2	-	-	-	15	-	2				
宮前	-	-	-	4	-	1	-	6	-	-	1	-	10	-	4	-	1	-	-	-	6	-	4	-	-	-	21	-	-			
多摩	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	10	-	2				
麻生	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	10	-	-					

	破傷風		ペンコマイシン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペンコマイシン耐性腸球 菌感染症		百日咳		風しん		麻しん		薬剤耐性アシネトバ クター感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
川崎市	-	1	-	-	-	-	2	650	-	-	-	-	2	-
川崎	-	-	-	-	-	-	-	104	-	-	-	-	1	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-	-	87	-	-	-	-	1	-
高津	-	-	-	-	-	-	1	212	-	-	-	-	-	-
宮前	-	1	-	-	-	-	-	85	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	-	-	-	-	1	49	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数、区・疾病別（全数）

集計対象: 令和8年1週(診断年月日: 2025/12/29 ~ 2026/1/4)

集計日:令和8年1月6日